

京都限定・妖怪及び出没地域

宗旦狐（そうたんぎつね） 相国寺に住む

輸入道 東洞院限定妖怪 見たら魂を抜かれる

鬼童丸 元々は八瀬の瓢箪崩山の鬼ヶ洞に住んでいたが、里に出てきて悪さをするので、一

旦大枝山（老ノ坂）に追放されるが、懲りもせず酒呑童子として京の町で悪事を働いたため、

源頼光、渡辺綱、卜部季武、坂田金時、藤原保昌らに依って成敗される

茄子婆（なすびばあ） 比叡山延暦寺限定

鬼怪 鷹峯限定妖怪

ぬっぼり坊主（尻目） 帷子ノ辻にいる 目鼻が無く肛門の所に目が付いている妖怪

羊角風 今出川限定良い妖怪

七步蛇（ひちふじゃ） 東山、岡崎周辺限定妖怪

無傷（むしょう） 双岡の土の中に潜んでいる妖怪 実話といして…の〇歳くらいの奥さん

が双岡の遊歩道を北から南に向かって散歩している途中で、誰かが肩を掴んできてしばらくくしたら足首も掴んできた。こわごわ逃げるようにして三の丘にある地藏さんのところで放してくれた。そのことを主人に告げたら「わしも一緒や」といった。

食人鬼「羅刹」 東福寺境内奥の羅刹谷にいる

龍神 深泥ヶ池にいる

鵺（ぬえ） 二条城の北西部、大内裏が消失した頃から住み付いた 顔は猿、体は狸、手足は虎、尻尾は蛇。おどろおどろしい声で夜中に鳴く

京都市内の魍魎魍魎が全て集結すると言われている**岩屋不動**「志明院」

美しい姫君に姿を変える化け物 **吉田山神楽園**

猫の曲がり 東寺南東角 花嫁は絶対に通ってはいけない

猿ヶ辻（つくばいの辻） 御所の東南角（表鬼門）夜中に通るとだるさに襲われ這いつくばってしまうので